

# 令和6年度 新潟市文書館企画展

## 「公文書に記された新潟地震」

### 発災状況と新潟市における被害状況 ※

発生 昭和39(1964)年6月16日 13:01

震源 下越沖 深さ 34km

死者 11 名 負傷者 187 名

家屋の全壊 2,304 棟

家屋の半壊 7,566 棟

床上浸水 9,256 棟

被災者数 175,565 人(住民の約 30%に相当)

※新潟日報社『新潟県年鑑 1965年版』(1964)より、被害状況は旧新潟市のほか合併市町村の統計を合算したもの

現代のような連絡手段のなかった昭和 39(1964)年。  
住民の被害状況を把握するだけでも膨大な作業でした。

落橋、液状化、石油タンク火災、津波。  
目まぐるしく状況が変化します。

その中で、人々の胸にあったのは、  
一早くいつもの生活に戻すのだ。  
一より災害に強いまちづくりを。

このような思いは公文書にも込められています。  
今回の展示では、思いを読み解いていきます。

